

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／株式	
信託期間	2019年11月29日から2024年11月29日まで	
運用方針	①主に中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）に投資し、信託財産の成長を目指します。 ②実質的な運用は、中国の総合金融会社である中国平安保険グループ傘下の平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドが行います。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	東洋・中国A株ファンド「創新」2019-11	「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」
	United China A-Shares Innovation Fund	上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株
	マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	わが国の公社債等
主な組入制限	東洋・中国A株ファンド「創新」2019-11	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③デリバティブの直接利用は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。
	United China A-Shares Innovation Fund	①有価証券の空売りは行いません。 ②流動性に欠ける資産への投資は行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ④為替ヘッジは行いません。
	マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、元本超過額、または経費控除後の配当等収益のいずれかが多い額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

# 東洋・中国A株ファンド 「創新」2019-11

最終期（償還日 2024年11月29日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「東洋・中国A株ファンド「創新」2019-11」は、2024年11月29日をもって満期償還いたしました。ここに謹んで設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。今後とも当社商品につきお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432  
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			受益者 利益回り	債券 組入比率	投資信託 組入比率	元残 本率
		税金 分配	み 金 騰 落	中 額 騰 落				
(設定日) 2019年11月29日	円 銭 10,000	円 —	円 銭 —	% —	% —	% —	% 100.0	
1期(2020年7月27日)	14,596	0	4,596	46.0	69.5	94.8	83.7	
2期(2021年7月26日)	21,488	0	6,892	47.2	69.3	94.7	37.3	
3期(2022年7月25日)	19,635	0	△1,853	△8.6	36.3	95.7	16.5	
4期(2023年7月25日)	13,438	0	△6,197	△31.6	9.4	94.8	9.8	
5期(2024年7月25日)	10,621	0	△2,817	△21.0	1.3	0.7	6.4	
(償還時)	(償還価額)							
6期(2024年11月29日)	10,917.88	—	296.88	2.8	1.8	—	6.3	

(注1) 基準価額の騰落額及び騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり(以下同じ)。

(注3) 受益者利益回りは、基準価額(分配金込み)の当初元本(10,000円)に対する騰落率を年率換算したものです。

(注4) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注5) 投資信託証券組入比率はUnited China A-Shares Innovation Fundの組入比率。

(注6) 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	標準価額		債券 組入比率	投資信託 組入比率
		騰 落	率		
(期首)	円 銭		%	%	%
2024年7月25日	10,621		—	0.7	94.6
7月末	10,652		0.3	0.7	94.7
8月末	9,776		△8.0	0.5	94.3
9月末	10,187		△4.1	0.5	90.1
10月末	10,792		1.6	0.6	95.5
(償還時)	(償還価額)				
2024年11月29日	10,917.88		2.8	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

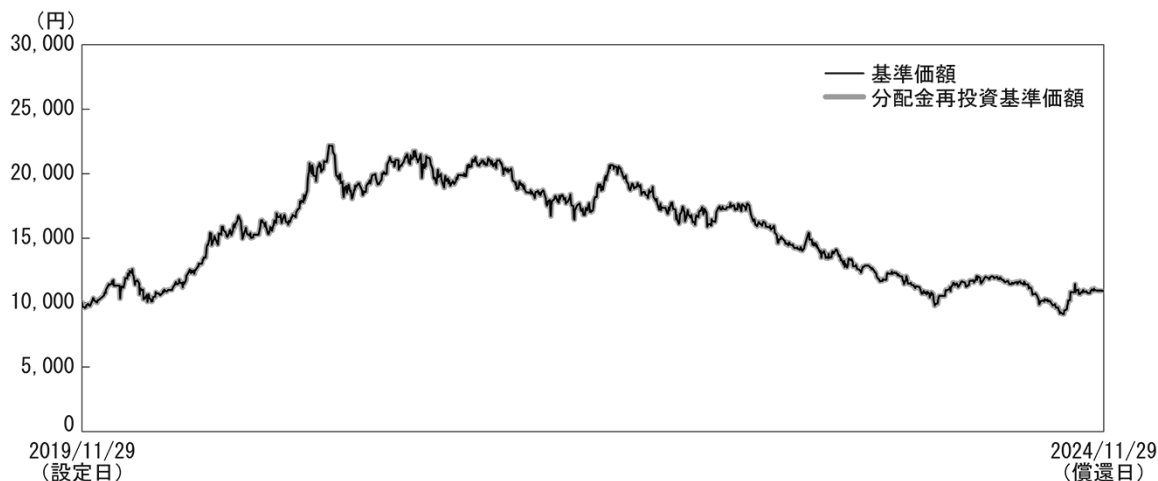
(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率はUnited China A-Shares Innovation Fundの組入比率。

(注4) 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

設定以来の運用経過（2019年11月29日（設定日）～2024年11月29日（償還日））

## ■基準価額の推移



設定日：10,000円

償還日：10,917円88銭（期中分配金合計0円）

騰落率：9.2%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- ・当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■基準価額の主な変動要因

期を通して、主要投資対象であるUnited China A-Shares Innovation Fundが上昇したことから、設定来の騰落率は、+9.2%となりました。2021年以降、中国株式市場は下落基調となったものの、それまでは株式市場が大きく上昇したこと、また、日本円が中国人民元に対して、期を通して円安基調で推移したことなどがプラス寄与となりました。

## ■投資環境

### ○中国株式市場

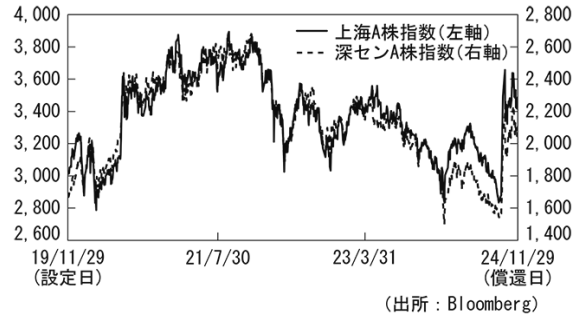
中国株式市場は、2019年から2020年にかけて大きく上昇した後、2021年以降は下落基調となりました。

2020年初頭以降は新型コロナウイルスの流行に伴う経済活動の低下から下落局面がありましたが、その後、緩和的な金融政策などが支えとなり上昇しました。2021年に入り、米国金利上昇や中国政府が企業への規制強化を嫌気したことが、株式市場の重石となりました。2022年に入り中国不動産大手の経営危機、各国での利上げの動き、ロシアによるウクライナ侵攻などを背景に下落基調となりました。2022年後半は不動産規制の緩和などを背景に安定基調でしたが、2023年3月には米欧で金融不安の高まりが重石となりました。2024年1月にかけて不動産セクターの信用不安などを背景に下落基調となりましたが、2月には株価対策により反騰しました。その後再度軟化した後、9月下旬の経済対策を受け反騰しました。

### ○為替市場

期を通して、中国人民幣は、米ドルに対して不安定な推移となりましたが、日本円が米ドルに対して円安基調となりました。この結果、中国人民幣は、日本円に対し上昇基調となりました。

主要株式指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、United China A-Shares Innovation Fundの組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの償還に向けて、「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を全売却しました。

### (United China A-Shares Innovation Fund)

当ファンドは、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から、エネルギー分野や情報技術の革新、生産技術の進歩、生活の質の向上につながる商品や技術を扱う銘柄を厳選して投資を行いました。

設定来で、EVE Energy（自動車部品）、Asia Cuanon Technology（Shanghai）（特殊化学品）などの保有がプラス寄与となりました。

### (マネー・ポートフォリオ・マザーファンド)

2024年3月までは短期金融市場において国債の利回りがマイナスであったため、比較的マイナス幅が小さいコール・ローン運用を中心に行いました。

4月以降は、コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

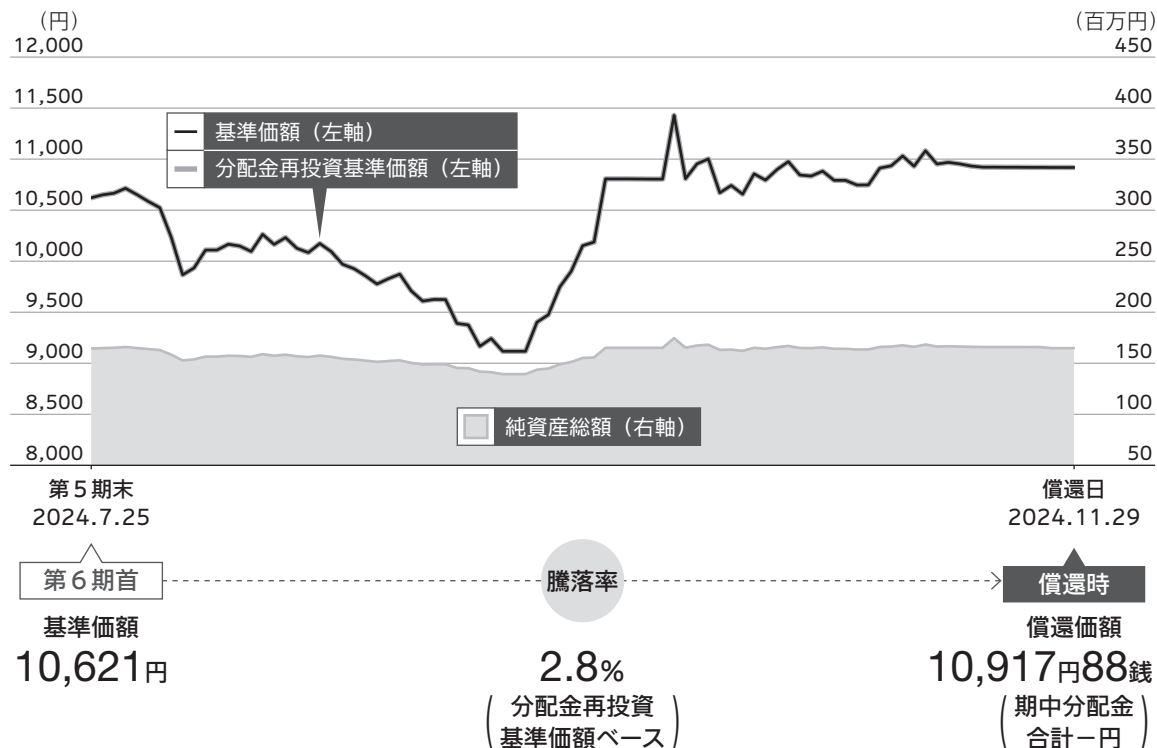
## ■分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、全運用期間を通じて分配を行いませんでした。

最終期の運用経過（2024年7月26日～2024年11月29日（償還日））

## 運用経過

## ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年7月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 東洋・中国A株ファンド「創新」2019-11

当期は、主要投資対象であるUnited China A-Shares Innovation Fundが上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド    マザーファンド以外のファンド

## ● 投資環境

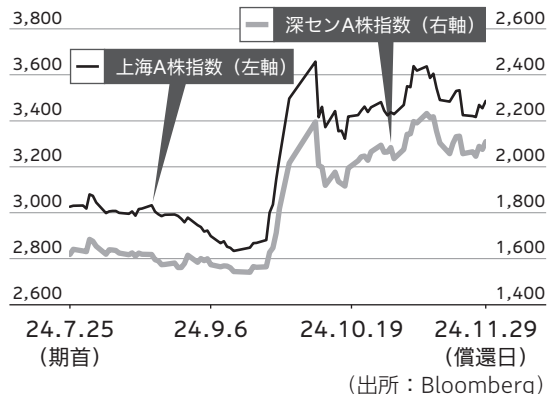
### ○中国株式市場

当期間の中国株式市場は上昇基調で推移しました。2024年8月上旬以降は下落基調でしたが、9月下旬に政府の経済対策発表を受け、株式市場は急騰しました。

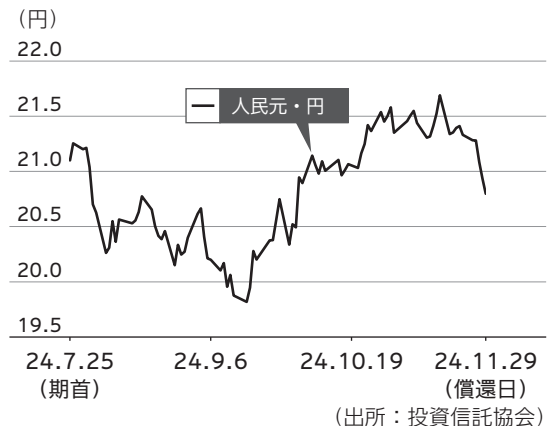
### ○為替市場

中国人民元は、米ドルに対してやや不安定な動きをみせる中、米ドル円相場は当期においては円高となりました。この結果、中国人民元は、日本円に対して、人民元安円高となりました。

#### 主要株式指数の推移



#### 為替レートの推移



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。



## ● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、United China A-Shares Innovation Fundの組入比率を高位に維持しました。その後、当ファンドの償還に向けて、「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を全売却しました。



### United China A-Shares Innovation Fund

当ファンドは、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から、エネルギー分野や情報技術の革新、生産技術の進歩、生活の質の向上につながる商品や技術を扱う銘柄を厳選して投資を行いました。

当期は、NAURA Technology Group Co., Ltd.（半導体製造）、China Pacific Insurance (Group) Co., Ltd.（生命保険）などの保有がプラス寄与となりました。



### マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 分配金

該当事項はありません。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

## <償還を迎えて>

当ファンドは、2024年11月29日をもちまして信託期間を終了し、満期償還とさせていただきこととなりました。受益者のみなさまのご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

## ● 1万口当たりの費用明細

項目	最終期 2024.7.26~2024.11.29		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	43円	0.413%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,351円です。
( 投信会社 )	( 14 )	( 0.134 )	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 28 )	( 0.268 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 1 )	( 0.011 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>合計</b>	<b>43</b>	<b>0.413</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

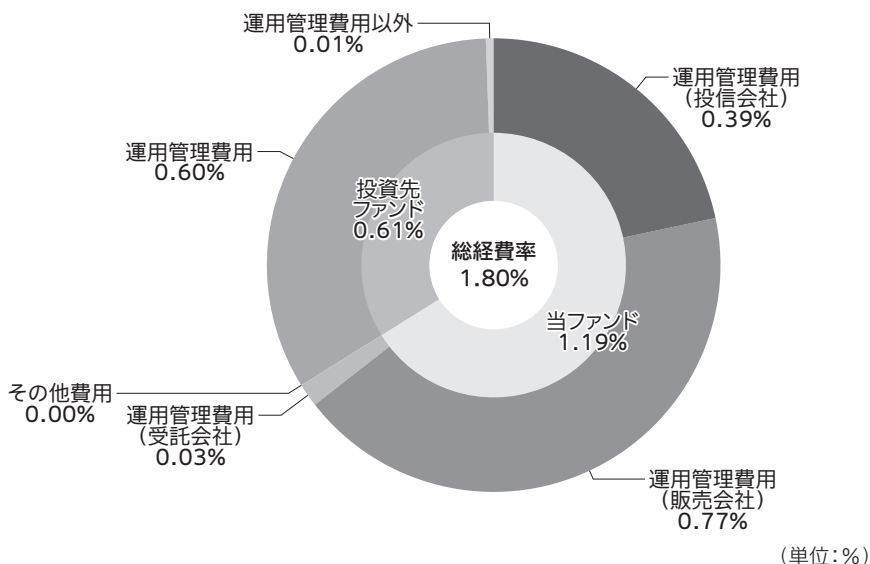
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

## ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.80%**です。



総経費率(①+②+③)	1.80
①当ファンドの費用の比率	1.19
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.60
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年7月26日～2024年11月29日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	United China A-Shares Innovation Fund	1,293	16,230千円	12,993	176,698千円

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	351千口	350千円	2,063千口	2,054千円

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年7月26日～2024年11月29日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年11月29日現在)

2024年11月29日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	
		口数	金額
	United China A-Shares Innovation Fund		11,700千円
	合 計		11,700千円

## 親投資信託残高

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド			千口 1,711

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月29日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 166,497	% 100.0
投資信託財産総額	166,497	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2024年11月29日現在)

項目	償還時 円
(A) 資産	166,497,533
コール・ローン等	166,496,029
未収利息	1,504
(B) 負債	1,740,125
未払解約金	1,088,600
未払信託報酬	651,525
(C) 純資産総額(A-B)	164,757,408
元本	150,906,000
償還差益金	13,851,408
(D) 受益権総口数	150,906,000口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,917円88銭

(注1) 2019年11月29日設定、設定当初元本額2,383,950,000円、当期首元本額154,806,000円、元本残存率(期末元本額の設定当初元本額に対する割合)6.3%

(注2) 償還時における1口当たりの純資産総額 1.091788円

## ○損益の状況

(2024年7月26日～2024年11月29日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	8,708
受取利息	8,708
(B) 有価証券売買損益	4,859,112
売買益	47,785,185
売買損	△42,926,073
(C) 信託報酬等	△657,359
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,210,461
(E) 前期繰越損益金	9,620,027
(F) 解約差損益金	20,920
償還差益金(D+E+F)	13,851,408

(注1) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注2) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2019年11月29日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年11月29日			資産総額	166,497,533円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,740,125円	
				純資産総額	164,757,408円	
受益権口数	2,383,950,000口	150,906,000口	△2,233,044,000口	受益権口数	150,906,000口	
元本額	2,383,950,000円	150,906,000円	△2,233,044,000円	1万口当たり償還金	10,917円88銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	1,997,010,000円	2,914,782,921円	14,596円	0円	0%	
第2期	889,560,000	1,911,509,299	21,488	0	0	
第3期	394,862,000	775,298,975	19,635	0	0	
第4期	235,256,000	316,143,894	13,438	0	0	
第5期	154,806,000	164,426,027	10,621	0	0	
信託期間中1万口当たり総収益金及び年平均収益率				917円88銭	1.8347%	

## ○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	10,917円88銭
----------------	------------